

公共調達 の適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(物品・役務等)
及び公益法人に対する支出の公表・点検の方針について(平成24年6月1日 行政改革実行本部決定)に基づく情報の公開

様式3-4

令和6年度契約

物品役務等の名称及び数量	契約担当者等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規定等の根拠規定及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	公益法人の場合			備考
									公益法人の区分	国認定、都道府県認定の区分	応札・応募者数	
海外業務請負: AgroAction(ブルキナファソ)における「ササゲ多環境圃場試験におけるドローン飛行および作物調査」	国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター 理事長 小山 修 茨城県つくば市大わし1-1	令和6年4月9日	農業アソシエーション「飢餓抑制行動」 S/C BP 10 Koudougou Burkina Faso	農業アソシエーションのAgro-Actionは、ブルキナファソ国における公式ドローンライセンスを持ち、十分な飛行経験と技術がある人材や、英語、フランス語に加え、現地のモシ語、ジュラ語、ボボ語など多数の言語に対応可能な人材を有している。また、ブルキナファソ各地で現地研究機関のINERAと共同で農業研究を支援してきた実績があり、当所の研究内容に関する理解も深く、行ってもら業務に関しても非常に信頼性の高いものである。以上の理由から、当該業務を実施出来るのは農業アソシエーションのAgro-Action以外にはない。 会計規程第38条第1項第1号	—	2,290,000	—					
海外業務請負: INERA(ブルキナファソ)における「ササゲ交雑集団の多環境評価試験の実施」	国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター 理事長 小山 修 茨城県つくば市大わし1-1	令和6年4月9日	ブルキナファソ国立環境農業研究所 01 BP 476 Ouagadougou 01 Burkina Faso	INERAは農業生産ならびに環境保全に関する技術開発を担っていることから、本テーマが目指す畑作物の干ばつ応答の解明の開発に必要な知識および研究能力を有している。特にササゲ改良ユニットは干ばつ耐性に対する育種研究に関して経験と知識が豊富である。また、INERAとはMOUおよびMTAを締結しており、当所の研究内容に関する理解も深く、行ってもら業務に関しても非常に信頼性の高いものであることから、当該業務を実施出来るのはINERAササゲ改良ユニット以外にはない。 会計規程第38条第1項第1号	—	2,998,000	—					
海外業務請負: ウボンラチャタニ大学(タイ)における「実行可能性調査のためのキノボリウオ養殖および魚類の基礎成分分析」	国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター 理事長 小山 修 茨城県つくば市大わし1-1	令和6年4月18日	ウボンラチャタニ大学 85 Sathonlamark Road, Warin Chamrap District, Ubon Ratchathani 34190	ウボンラチャタニ大学農学部は、令和3～5年度の熱帯水産養殖プロジェクトの課題1-b)において調査対象地や対象種の選定、および魚類の標本採集を実施してきており、当所の行う研究内容に関する理解も深く、行ってきた業務の信頼性も高い機関である。 加えて、当該学部には魚類の飼育試験用のコンクリート製養魚水槽がある。令和4年度には、これら水槽を対象として飼育条件を満たすための改良を実施し、令和5年度には、実際にこの水槽を用いてキノボリウオの飼育試験を行っている。さらに、当該学部には、食品の栄養成分分析を行うための資機材が揃っている。 上記のように、過去の実績や本業務に対応できる人材・環境の準備があることから、本業務をウボンラチャタニ大学農学部へ請け負ってもらうことが、効率的で確実な支援となることから、随意契約を締結したい。 会計規程第38条第1項第1号	—	1,612,607	—					

※公益法人の区分において、「公財」は、「公益財団法人」、「公社」は「公益社団法人」、「特財」は、「特例財団法人」、「特社」は「特例社団法人」をいう。

(注)必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。